

○東京学芸大学特別支援教育特別専攻科教育研究上の目的

本学特別支援教育特別専攻科（以下「特別専攻科」という。）は、主として現職教員等を対象として、精深な程度において特別支援教育に関する専門の事項を教授し、特別支援教育の分野における資質の優れた教育者を養成することを目的とする。

3. 授業科目の概要

特別支援教育に関する科目（一種免コース）

授業科目	授 業 内 容 の 説 明
特別支援教育概論	特別支援教育の理念・目的・制度・歴史等に関する講義
聴覚言語障害心理・生理・病理A	聴覚・言語障害児の生理・病理および心理学的問題についての解説
聴覚言語障害心理・生理・病理B	聴覚障害の生理学的基礎とそのことが発達や学習に及ぼす影響に関する講義
知的障害心理・生理・病理A	知的障害児の心理学的特徴に関する講義
知的障害心理・生理・病理B	知的障害児の心理・生理・病理的特徴について解説
肢体不自由心理・生理・病理	肢体不自由のメカニズムを中心とする障害の心理・生理・病理に関する講義
病弱心理・生理・病理	病気および治療の生理・病理的特徴と病気の子どもの心理に関する講義
聴覚言語障害教育学A	聴覚・言語障害児の教育内容と指導法に関する講義
聴覚言語障害教育学B	聴覚障害を中心に、教育および指導の内容や方法について解説
知的障害教育学A	知的障害教育における教育課程編成の原理、構造、組織化および授業の実施過程の実際に関する講義
知的障害教育学B	知的障害児教育の教育課程とその展開例、実践課題に関する講義
特別支援教育指導法A	特別支援教育の教育課程とその指導法についての基礎的原理の講義
特別支援教育指導法B	特別支援学校における指導法や今日的課題を概観し、当事者を含めた討論等を通して特別支援教育について学習する
肢体不自由教育学	肢体不自由教育の教育課程上の課題、肢体不自由児の学習特性に応じた指導法等について学び、実践的指導力を身につける
病弱教育学	病気の子どもの保育・教育・移行支援・福祉の基本的理解について講述する
軽度障害教育特論	LD、ADHD、高機能自閉症などの特性と通常学級の配慮支援に関する講義
重複障害教育特論	重度重複障害の心理特性と教育に関する従来の知見を知り、あわせてその指導方法について学ぶ
特別支援教育課程総論	特別支援教育の教育課程全般と各障害における心理・病理および教育課程に関する講義(教育機関の見学含む)

特別支援教育に関する科目（専修免コース）

授業科目	授業内容の説明
特別支援教育学研究A	特別支援教育・特別ニーズ教育との関わりで「脳科学と教育」についての基本的文献について講読する
特別支援教育学研究B	特別支援教育の指導実践に関する文献講読
障害児心理学研究A	発達障害児における心理学的特性について論じ、具体的な支援について事例から学習する
障害児心理学研究B	知的障害児の心理学的諸特徴に関する文献講読
障害児指導法研究A	聴覚・言語障害児への言語指導について文献等を通じて学習する
障害児指導法研究B	視覚障害に関して主に教育評価・支援方法の観点から学習する
障害児生理・病理研究A	聴覚障害児の言語獲得や障害認識に関する課題について解説
障害児生理・病理研究B	障害のメカニズムについて、基礎理論を学びながら理解する
特別支援教育システム研究A	特別支援教育の今日的課題に関する演習
特別支援教育システム研究B	日本の特別支援教育および海外の特別ニーズ教育、インクルーシブ教育の理念、制度、実際に関する文献講読
障害児教育指導法研究A	知的障害児・者の心理と、彼らを取りまくさまざまな環境について、法・制度からの視点ももちながら、教育・指導の課題を明らかにする
障害児教育指導法研究B	聴覚障害を中心とした障害児の言語及び指導法についての講義
特別支援教育実践研究A	特別支援教育の今日的課題について文献講読
特別支援教育実践研究B	知的障害児の教育方法の今日的課題に関する文献講読
特別支援教育アセスメント研究A	特別支援教育のアセスメント及びその関連事項の基本に関する講義
特別支援教育アセスメント研究B	特別支援教育におけるアセスメント法の原理と実践に関する講義

2. 特別支援教育特別専攻科(特別支援教育専攻)教育課程

一種免コース 一種免コースの条件:知的障害者・肢体不自由者・病弱者の3領域を必修とし、聴覚障害者の領域は選択とする。

区分	免許法 単位数	授業科目	講・演・実 の別	単位	学期		一種免コース		中心となる領域	含む領域	担当者	備考
					春学期	秋学期	必修	選択				
第1欄	2	特別支援教育概論	講義	2	春学期		2				加瀬 進	
第2欄	病理	16	聴覚言語障害心理・生理・病理A	講義	2	春学期		2(*2)	聴覚障害者		藤野 博	
	病理		聴覚言語障害心理・生理・病理B	講義	2		秋学期	2(*2)	聴覚障害者		大鹿 綾	非常勤講師
	病理		知的障害心理・生理・病理A	講義	2	春学期		2	知的障害者		小池 敏英	
	病理		知的障害心理・生理・病理B	講義	2		秋学期	2(*1)	知的障害者		未定	非常勤講師
	病理		肢体不自由心理・生理・病理	講義	2	春学期		2	肢体不自由者		平田 正吾	非常勤講師
	病理		病弱心理・生理・病理	講義	2		秋学期	2	病弱者		副島 賢和	非常勤講師
	指導		聴覚言語障害教育学A	講義	2	春学期		2(*2)	聴覚障害者		伊藤 友彦	
	指導		聴覚言語障害教育学B	講義	2		秋学期	2(*2)	聴覚障害者		齋藤 友介	非常勤講師
	指導		知的障害教育学A	講義	2	春学期		2	知的障害者		村山 拓	
	指導		知的障害教育学B	講義	2		秋学期	2(*1)	知的障害者		松本 幸代	非常勤講師
	病・指		特別支援教育指導法A	講義	2	春学期		2(*1)	知的障害者		未定	非常勤講師
	病・指		特別支援教育指導法B	講義	2		秋学期	2(*1)	知的障害者		未定	非常勤講師
	指導		肢体不自由教育学	講義	2	春学期		2	肢体不自由者		松原 豊	非常勤講師
	指導		病弱教育学	講義	2	春学期		2	病弱者		高橋 智	
第3欄	病・指	5	軽度障害教育特論	講義	2	春学期		2	重複・LD等領域		大伴 潔	
	病・指		重複障害教育特論	講義	2		秋学期	2	重複・LD等領域		北島 善夫	非常勤講師
	病・指		特別支援教育課程総論	講義	2	春学期		2		聴覚障害者 視覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	全専任教員	
教育実習	3	特別支援学校実地研究 (事前・事後指導を含む)	実習	4			4					
論文		課題研究	演習	2			2			全専任教員		
合 計							26	4	30単位以上取得する。			

(注1) 選択4単位は、(*1印)の科目の中から2科目4単位とする。

(注2) 聴覚障害者の領域を選択取得希望する者は、第2欄の聴覚障害者の授業科目(*2印)の4科目8単位を修得する必要がある。

専修免コース 専修免コースの条件:知的障害者・肢体不自由者・病弱者の3領域を主に必修とし、聴覚障害者の領域は選択とする。

区分	免許法 単位数	授業科目	講・演・実 の別	単位	学期		専修免コース		中心となる領域	含む領域	担当者	備考	
					春学期	秋学期	必修	選択					
特別支援教育に 関する科目	24	特別支援教育学研究A	演習	2		秋学期	2		病弱者		田部 絢子	非常勤講師	
		特別支援教育学研究B	演習	2		秋学期	2		知的障害者		村山 拓		
		障害児心理学研究A	演習	2	春学期			2		知的障害者		松本 幸代	非常勤講師
		障害児心理学研究B	演習	2		秋学期	2			知的障害者		大伴 潔	
		障害児指導法研究A	演習	2	春学期				2	聴覚障害者		澤 隆史	
		障害児指導法研究B	演習	2		秋学期	2			視覚障害者		小林 巖	
		障害児生理・病理研究A	演習	2	春学期				2	聴覚障害者		未定	非常勤講師
		障害児生理・病理研究B	演習	2		秋学期	2			肢体不自由者		平田 正吾	非常勤講師
		特別支援教育システム研究A	演習	2	春学期			2		知的障害者		加瀬 進	
		特別支援教育システム研究B	演習	2		秋学期	2			知的障害者		未定	非常勤講師
		障害児教育指導法研究A	演習	2	春学期				2	知的障害者		菅野 敦	
		障害児教育指導法研究B	演習	2		秋学期			2	聴覚障害者		村尾 愛美	非常勤講師
		特別支援教育実践研究A	演習	2	春学期				2	知的障害者		未定	非常勤講師
		特別支援教育実践研究B	演習	2		秋学期	2			知的障害者		小池 敏英	
		特別支援教育アセスメント研究A	演習	2	春学期				2	知的障害者		未定	非常勤講師
		特別支援教育アセスメント研究B	演習	2		秋学期			2	聴覚障害者		藤野 博	
論 文		特別研究	演習	4			4				全専任教員		
合 計							22	8	30単位以上取得する				

7. 授業科目時間割

一種免コース

平成29年度(春学期)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40
月	課題研究 全専任教員	特別支援教育 課程総論 全専任教員	特別支援教育 課程総論 全専任教員	知的障害教育学 A 村山	聴覚言語障害 教育学 A 伊藤
火	肢体不自由教育学 松原		軽度障害教育特論 大伴		
水			病弱教育学 高橋		
木		特別支援教育 概論 加瀬	聴覚言語障害 心理・生理・病理 A 藤野		
金			肢体不自由 心理・生理・病理 平田	特別支援 教育指導法 A 小林	知的障害 心理・生理・病理 A 小池

平成29年度(秋学期)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40
月	課題研究 全専任教員			課題研究 全専任教員	
火			聴覚言語障害 教育学 B 齋藤		特別支援 教育指導法 B 未定
水					
木			知的障害 心理・生理・病理 B 加藤	知的障害教育学 B 松本	
金		聴覚言語障害 心理・生理・病理 B 大鹿	病弱心理・ 生理・病理 副島	重複障害教育特論 北島	

「課題研究」については、設定時限以外においても、随時指導可

専修免コース

平成29年度(春学期)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40
月		障害児心理学研究 A 松本			
火		障害児 指導法研究 A 澤		特別支援教育 システム研究 A 加瀬	障害児生理・ 病理研究 A 橋本
水					
木			特別支援教育 実践研究 A 加藤	障害児教育 指導法研究 A 菅野	
金	特別研究 全専任教員	特別研究 全専任教員			特別支援教育 アセスメント研究 A 小林

平成29年度(秋学期)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
	8:50～10:20	10:30～12:00	12:50～14:20	14:30～16:00	16:10～17:40
月		障害児 心理学研究 B 大伴	特別支援教育 アセスメント研究 B 藤野	特別支援 教育学研究 A 田部	
火	特別研究 全専任教員	特別研究 全専任教員		特別支援教育 実践研究 B 小池	
水		障害児 指導法研究 B 小林			
木				特別支援 教育学研究 B 村山	特別支援教育 システム研究 B 未定
金		障害児教育 指導法研究 B 村尾		障害児生理・ 病理研究 B 平田	

「特別研究」については、設定時限以外においても、随時指導可

平成29年度特別支援教育特別専攻科授業暦

入学式	4月 4日 (火)
春学期	
新入生オリエンテーション	4月 4日 (火) 入学式終了後
各教員による履修指導	4月 4日 (火) オリエンテーション終了後
○授業開始	4月12日 (水)
創立記念日 (通常授業)	5月31日 (水)
○授業終了	7月31日 (月)
補講期間	8月 2日 (水) ~ 8月 8日 (火)
教育実習 (右記のうち3週間)	9月 ~ 10月ごろ

秋学期

○授業開始	10月18日 (水)
△小金井祭準備に伴う休講	11月 1日 (水) 3~5時限休講
△小金井祭実施に伴う休講	11月 2日 (木)
△防災訓練に伴う休講	11月21日 (火) 4~5時限休講
■勤労感謝の日 (金曜の振替授業)	11月23日 (木)
○年末年始休業前授業終了	12月28日 (木)
○授業再開	1月 4日 (木)
△大学入試センター試験準備のため の休講 (全日)	1月12日 (金)
■建国記念日の振替休日 (通常授業)	2月12日 (月)
○授業終了	2月13日 (火)
補講期間	2月14日 (水) ~ 20日 (火)
修了証書授与式	3月20日 (火)

注) 1 上記において、○は授業の開始・終了、△は休講措置を伴う大学行事、
■は祝日等休業日の授業実施日〔今年度は11月23日、2月12日〕を記して
います。

2 上記以外の臨時休講については随時掲示板で通知します。